学校番号	105

令和８年度　家庭科

教科	専門家庭	科目	フードデザイン	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	フードデザイン　（教育図書）						
副教材等	Life Design 資料＋成分表＋ICT（実教出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

授業や実習から得られた知識を、実生活で活用できる力を身につけることができます。健康的な食 生活を営むことができるよう、日頃から自分の食生活に関心を持ち、食をトータルコーディネートできるよう、意欲的に授業にのぞんでください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
栄養，食品，献立，調理，テーブルコーディネートなどについて体系的・系統的に理解するとともに，関連する技術を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
食生活の現状から食生活全般に関する課題を発見し，食生活の充実向上を担う消費者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
食生活の充実向上を目指して自ら学び，食生活の総合的なデザインと食育の推進に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	食生活の意義や役割を理解し、充実向上するために必要な基礎的・基本的な知識を身に付けている。	食生活について課題を見いだし、その解決を目指して思考を深め、適切に判断し工夫し創造する能力を身に付けている。	食生活について関心をもち、その充実向上を目指して主体的に取り組もうとするとともに、実践的な態度を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期中間	食事の役割	(1)食事とは ・なぜ食べるのだろうか ・食を取り巻く現状	a:日常生活で食品の表示をチェックし、食生活をより良くするために活用できる。 b:日本人の栄養摂取の特徴と問題点を知り、自分の食生活を振り返ることができる。 c:人・食事の役割について理解しようとしている。	授業態度 実習レポート 学習プリント 小テスト	授業態度 実習レポート 学習プリント 小テスト	授業態度 実習レポート 学習プリント
1学期期末	5大栄養素	(2)栄養素の機能と代謝 ①炭水化物 ・ 炭水化物の種類・代謝 (3)実習	a:栄養素の役割、種類が科学的に理解できる。食べ物の味が影響を受けている要素を理解している。 b:栄養素と食品の学習を結びつけ、日常の食事の改善点について考えることができる。 c:栄養素の代謝経路について理解しようとし、役割、種類について関心を持とうとしている。実際にさまざまな調理操作を試してみる意欲がある。	授業態度 実習レポート 学習プリント 定期考査	授業態度 実習レポート 学習プリント 定期考査	授業態度 実習レポート 学習プリント
2学期中間	5大栄養素	(2)－②脂質 ・脂質の種類・代謝 (2)－③たんぱく質 ・たんぱく質の種類・代謝 ・アミノ酸の種類 (3)実習 (4)ライフステージと栄養 ①乳幼児期 ②青少年期 ③実習	a:調理実習や実験と結びつけて知識を生かそうとしている。 b:栄養素と食品の学習を結びつけ、日常の食事の改善点について考えることができる。 c:栄養素の代謝経路について理解しようとし、役割、種類について関心を持とうとしている。実際にさまざまな調理操作を試してみる意欲がある。	授業態度 実習レポート 学習プリント 小テスト	授業態度 実習レポート 学習プリント 小テスト	授業態度 実習レポート 学習プリント
2学期期末	5大栄養素	(2)－④ビタミン ・ビタ ミン発見の歴史 ・ビタミンの種類 (2)－⑤ミネラル ・ミネラルの種類 (3)(4)ライフステージと栄養と献立作成 ③朝食 ④成人期	a:日常生活で食品の表示をチェックし、食生活をより良くするために活用できる。調理実習や実験と結びつけて知識を生かそうとしている。状況に合わせて、さまざまな調理操作を活用できるようになる。 b:栄養素と食品の学習を結びつけ、日常の食事の改善点について考えることができる。ライフステージによってなぜ必要とされる	授業態度 実習レポート 学習プリント 定期考査	授業態度 実習レポート 学習プリント 定期考査	授業態度 実習レポート 学習プリント

			食事が異なるのかを考えることができる。 c:各ライフステージにおける栄養素の特徴を知り、それぞれのライフステージに応じた食事計画に関心を持っている。			
学年末	マナー等	(5)テーブルコーディネート	a:様式別の食卓構成や食卓作法，供応に伴うマナーを身につけることができる。 b:食事のテーマにふさわしい食卓の整え方や周囲の環境を判断することができる。 c: 私たちが食事をして、なぜ「おいしい」と感じるのかに興味をもち、楽しい食卓を創造することに意欲的である。	授業態度 実習レポート 学習プリント	授業態度 実習レポート 学習プリント	授業態度 実習レポート 学習プリント

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度